

2月の観察会は本来は最も寒さの厳しい時期に当たりますが、この日名古屋の最高気温は18℃、例年の気温を大きく上回りました。動植物の動きの少ない季節ですが元気な子どもたちと一緒に生きもの探しを楽しみました。

里山の家での持ち込み観察項目：ムネアカハラビロカマキリの卵鞘、平和公園の生きもの標本箱、冬越し中のキノカワガの写真、クロスジホソサジヨコバイの写真

ニホンアカガエルの卵を見に行きました。卵塊は中段の池だけで18個も見つかり、用意したプラスチックの容器に入れて観察しました。エノキの根元で**ゴマダラチョウの幼虫**を探すと、落ち葉の裏で冬越しをしている幼虫が複数見つかりました。すぐ脇の**ジャノヒゲ**をかき分けて、光沢の強い青い実を観察しました。



ニホンアカガエルの卵



ゴマダラチョウの幼虫



ジャノヒゲ

中道を進み、道沿いのツツジの仲間の新芽を観察しました。**モチツツジ**の葉には毛が多く葉先は丸みがかっていましたが、**ヤマツツジ**の方は毛が少なく光沢を帯びていて葉先がとがっていました。アベマキの樹皮に**クロウリハムシ**がいました。クロウリハムシは夏にカラスワリの葉でよく見る、成虫で冬越しする甲虫です。



モチツツジの新芽



ヤマツツジの新芽



クロウリハムシ

アベマキの木の下に落ちているドングリの中には、根を出しているものもありました。畑の脇の**ソシンロウバイ**は今年もいい香りを放っていました。**水路**では子どもたちが水の中の生きもの探しをしていました。



根を出したアベマキのドングリ



ソシンロウバイ



水路で生きもの探し

つどいの丘には紅白のウメがありますが、**コウバイ**の方はすでに満開なのに対し**ハクバイ**はようやくほころび始めた花がちらほらと見られる程度でした。つどいの丘を横切って湿地の方へ降りると、水たまりで**シマアメンボ**が活動していました。里の道では在来種の**ハラビロカマキリ**の卵鞘が2個続けて見つかりました。



コウバイ



シマアメンボ



ハラビロカマキリの卵鞘



湿地から里の道に抜ける雑木林沿いの足元には、シダの仲間がたくさん見られました。ハナワラビの仲間は前にもこの場所で孢子嚢を観察しました。ベニシダと教えられたシダの葉裏には孢子嚢が小さな丸い粒状になって規則正しく並び、トラノオシダの葉裏の孢子嚢は大きめのだ円型でした。そのほかにもヤブソテツの仲間、イノモトソウ、ヒカゲノカズラを次々と観察し、シダの仲間の孢子嚢の形やつき方はそれぞれで、葉の裏につくものだけではなく穂状になって伸びるものがあるという話が出ました。



ハナワラビの仲間



ベニシダ



トラノオシダ



ヤブソテツの仲間



イノモトソウ



ヒカゲノカズラ

去年の夏にエビスグサを観察した場所には、種の入った鞘が枯れたまま残っていました。種は六面体に近い形をしていました。近くのシンジュの幹についていたシンジュキノカワガの繭は中から死んだ蛹が出てきました。よく見ると特徴的な翅の模様が透けて見え羽化間近であったことがうかがわれました。ノイバラは早くも新芽から若葉が伸び始めて、周囲の冬景色の中でひとときわみずみずしく映りました。



エビスグサの種



シンジュキノカワガの蛹



ノイバラの新芽

近くのサクラの幹にシロフフユエダシャクのオスがとまっているのを見つけた参加者がいました。冬に活動するガの仲間です。大学生の参加者が倒木から取り出した黒光りする幼虫はゴミムシの仲間とのことでした。最後にガガイモの実を観察すると、たくさんの種がびっしり整然と並んでいました。子どもたちが種を取り出すと、やわらかで毛足の長い綿毛が広がりました。



シロフフユエダシャク



ゴミムシの仲間の幼虫



ガガイモの実

平和公園での観察項目(観察順): ドロバチの巣, センダン, ニホンアカガエルの卵塊, コモリグモの仲間, ゴマダラチョウの幼虫, クサギカメムシ, イセノナミマイマイ, ジャノヒゲ, エノキの虫こぶ, ツチイナゴ, タラヨウ, クコ, クロウリハムシ, ムネアカハラビロカマキリの卵鞘, オオイヌノフグリ, モチツツジの花芽, ヤマツツジの花芽, アベマキの実生, ネジキの冬芽, コバノミツバツツジの種, ソシンロウバイ, ナナホシテントウ, コウバイ, ハクバイ, ヌマエビ, シマアメンボ, ハナワラビの仲間, ベニシダ, トラノオシダ, ヤブソテツの仲間, イノモトソウ, ヒカゲノカズラ, ハラビロカマキリの卵鞘, シンジュキノカワガの繭, シンジュキノカワガの蛹, エビスグサの種, サラサウツギ, ニシキギ, マメガキ, ノイバラ, シロフフユエダシャク, ゴミムシの仲間の幼虫, ガガイモの実